<u>各 位</u>

「基礎からはじめるデータサイエンス」に誤りがありました。 謹んでお詫び申し上げますとともに、誠にお手数ですがご訂正の程よろしくお願い申し上げます。



ページ	誤		正				
P.128	■A 工場の度数分布表	A 工場の度数分布表		■A 工場の度数分布表			
ヒストグラム	階級	度数			階級	度数	
	~480 未満	0			~480 未満	0	
	480 以上~485 未満	0			480 以上~485 未満	0	
	485 以上~490 未満	0			485 以上~490 未満	0	
	490 以上~495 未満	0			490 以上~495 未満	0	
	495 以上~500 未満	4			495 以上~500 未満	4	
	500 以上~505 未満	6			500 以上~505 未満	6	
	505 以上~510 未満	0			505 以上~510 未満	0	
	510 以上~515 未満	0			510 以上~515 未満	0	
	510 以上~520 未満	0			<mark>515</mark> 以上~520 未満	0	
	520 以上~	0			520 以上~	0	
	■B 工場の度数分布表				B 工場の度数分布表		
	階級	度数			階級	度数	
	~480 未満	0			~480 未満	0	
	480 以上~485 未満	1			480 以上~485 未満	1	
	485 以上~490 未満	3			485 以上~490 未満	3	
	490 以上~495 未満	1			490 以上~495 未満	1	
	495 以上~500 未満	0			495 以上~500 未満	0	
	500 以上~505 未満	0			500 以上~505 未満	0	
	505 以上~510 未満	2			505 以上~510 未満	2	
	510 以上~515 未満	2			510 以上~515 未満	2	
	510 以上~520 未満	1			515以上~520未満	1	
	520 以上~	0			520 以上~	0	

	ページ	誤	正		
P.150	決定係数(R ²)	散布図の実際のデータと <mark>回帰直線との差</mark> を残差と言いま す。	散布図の実際のデータと回帰直線による予測値との差を 残差と言います。		
		残差は 予測では説明できない部分です 。	残差は回帰直線に説明変数の値を代入し予測した予測値 と実際のデータである実測値との差を表します。		
		残差を <mark>最小二乗法で 2 乗する</mark> と、右図のように正方形の 面積になります。	残差を 2 乗すると、右図のように正方形の面積になりま す。		
		残差平方和:実測値と <mark>回帰式の差(残差</mark>)	残差平方和:実測値と <mark>回帰式による予測値の差(残差)</mark>		

e-Stat のサイトや表の名称の変更に伴い、以下の修正をお願いいたします。

ページ	テキスト	2023 年 9 月現在		
P.154	③最新の国勢調査の結果をもとにまとめられた「都道府	③最新の国勢調査の結果をもとにまとめられた「都道府		
1 必要なデータの入手	県・市区町村別 <mark>主要統計表</mark> 」	県・市区町村別 <mark>の主な結果</mark> 」		
P.154	「e-Stat」→「 <mark>分野から探す</mark> 」→「人口・世帯」→「国勢	「e-Stat」→「 <mark>分野</mark> 」→「人口・世帯」→「国勢調査」 <mark>か</mark>		
Hint 検索の例	調査」/「都道府県・市区町村別統計表(国勢調査)」か	ら最新の「国勢調査」の調査ファイルを探すことができ、		
	ら最新の調査ファイル「都道府県・市区町村別 <mark>統計表</mark> 」を	「e-Stat」→「分野」→「人口・世帯」→「国勢調査」→		
	探すことができます。	「都道府県・市区町村別の主な結果」から最新の「都道府		
	「人口推計」の画面左のサイドバーから提供周期を「年次」	県・市区町村別の主な結果」の調査ファイルを探すことが		
	で絞り込むことで、年ごとの調査を調べることができま	できます。		
	す。	「e-Stat」→「分野」→「人口・世帯」→「人口推計」か		
		ら最新の「人口推計」の調査ファイルを探すことができ、		
		「人口推計」の画面左のサイドバーから提供周期を「年次」		
		で絞り込むことで、年ごとの調査を調べることができま		
		す。		
P.155	③最新の国勢調査の結果をもとにまとめられた「都道府	③最新の国勢調査の結果をもとにまとめられた「都道府		
1 全国と東京の人口推移を比	県・市区町村別 <mark>主要統計表</mark> 」から、「世帯分類別の構成比」	県・市区町村別 <mark>の主な結果</mark> 」から、「世帯分類別の構成比」		
較	の表を完成させ、全国と東京都それぞれについて、世帯総	の表を完成させ、全国と東京都それぞれについて、世帯総		
	数に占める以下の 4 分類の割合が分かるグラフを作成し	数に占める以下の 4 分類の割合が分かるグラフを作成し		
	ましょう。	ましょう。		
P.156	「都道府県・市区町村別 <mark>主要統計表</mark> 」にある、「昼間人口」	「都道府県・市区町村別 <mark>の主な結果</mark> 」にある、「昼間人口」		
2 昼間人口と昼夜間人口比率	と「昼夜間人口比率」のデータを使って、東京 23 区の昼	と「昼夜間人口比率」のデータを使って、東京 23 区の昼		
について分析	と夜の姿をとらえてみましょう。	と夜の姿をとらえてみましょう。		
P.157	「都道府県・市区町村別 <mark>主要統計表</mark> 」のデータをもとに、	「都道府県・市区町村別 <mark>の主な結果</mark> 」のデータをもとに、		
3 区の特色を分析	東京 23 区から人口や地理条件、主要産業などが異なる任	┃ 東京 23 区から人口や地理条件、主要産業などが異なる任		
	意の3区を選び、それぞれの区の特色を分析してみましょ	意の3区を選び、それぞれの区の特色を分析してみましょ		
	う。	う。		